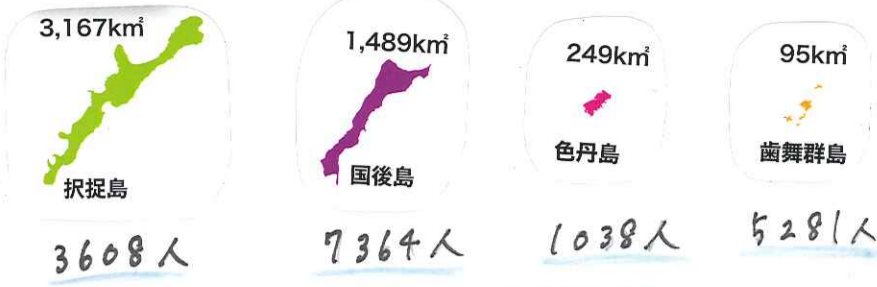


# 北方領土って どんな所？

終戦時の人口



# 北方領土 新聞

自分のできることは何だろう？

島根県  
雲南市立木次中学校

- 1951 サンフランシスコ平和条約
- 1905 ポーツマス条約
- 1875 樺太千島交換条約
- 1855 日魯通好条約

江戸時代、松前藩がロシアより先に発見し、地図に記しました。今もその地図は残っています。

四島と関わる四つの条約

北方領土が見つかたのは？

終戦時の人口：17291人  
 現在住んでいる日本人：0人  
 現在の元島民の人数：5913人

北方領土は、択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島の四島からなる。色丹島、歯舞群島の四島からなる。色丹島、歯舞群島の領土です。

この4つの条約では、いずれも、四島は日本の領土にも



## 元島民が語った 当時の心境

元島民の方からお話を聞きました。

戦後、ソ連が四島に侵入してきました。家の中を明けられ、物を取られていかれました。日本の軍人はソベリアへ送り込まれました。島に住んでいた人たちは、取り残され、そこから出ようと海へ出て、命を落とした人もおられるそうです。それから何十年も経った現在は、当時、島民だった人の半分以上の方が亡くなり、今は5913人になっています。

自分の知らないことがたくさん分かりました。自分から広げていきたいと思っています。

返還運動に好意を示す若者が少ない

全世代に「返還運動に参加したいか」というのを聞いたところ、参加したいと答えた世代、二十代が他の世代に比べて少ないことが分かりました。

漁の範囲が縮小

四島にロシア人が多く住むことで、日本が漁のできる範囲が狭くなってしまいます。

元島民の平均年齢84.1歳

当時住んでいた元島民の方の年齢が84歳を越え、半分以上の人がもう七くなられています。

四島のゴミ問題

北方領土の四島には、とても大きなゴミの山があり、たくさんのゴミが捨てられています。

ロシア人は人間の生活空間での自然保護の意識が低い！

## 日本が抱えている問題

## 日本中に伝えたい 領土問題のこと

今回の体験でたくさんの方の話を聞きました。この体験で知ったことを周りの人に伝えていきたいと思っています。これが今、自分に一番できることだと思いました。今回の体験では、高校生と元島民の方にお話をしていたいただきました。このお二人に共通して言われたことがありました。それは、下を考えたための日本国民全員が考えていくことが大切だということです。

私の住んでいる島根県には竹島があります。竹島も領土問題になっているので、竹島についても一緒に考えて自分から発信していきたいです。

感想

今回の体験でたくさんの方の話を聞きました。この体験で知ったことを周りの人に伝えていきたいと思っています。これが今、自分に一番できることだと思いました。今回の体験では、高校生と元島民の方にお話をしていたいただきました。このお二人に共通して言われたことがありました。それは、下を考えたための日本国民全員が考えていくことが大切だということです。

## 返還に向けた運動



地元の高校生が行う様々な取り組み